



# 鈴木ゆうじ市政報告

事務所 八王子市大楽寺町412番地 電話 655-2802 Fax 655-2803

**11月から市内施設368カ所（小中学校・  
保育園・公園など）で放射線測定実施**

日本共産党八王子市議団は8月2日、直ちに市内の公共施設の測定を行うよう市に申し入れてきました。鈴木ゆうじ市議等共産党市議団は、9月7日市内12施設80地点の放射能測定を行いました。その結果、



6月の議会で「総食や子供たちが利用する施設の放射能線量を測る」と求めると請願が採択されました。市は、東京都から貸与された線量計(DoseRAE2 PRM1200)での市内12か所の測定結果をもとに、「測定結果は安定しておおり、学校、保育園等の施設での測定は考えていない」として、測定地域の拡大に消極的態度を示し実施を怠つてきました。

9月8日から10月14日まで第二回定例市議会が開かれました。鈴木ゆうじ市議は一般質問で放射能測定地域の拡大を求めました。「子ども・子育て新システム」の撤回を求める意見書可決。今定例会のあらましをお知らせします。

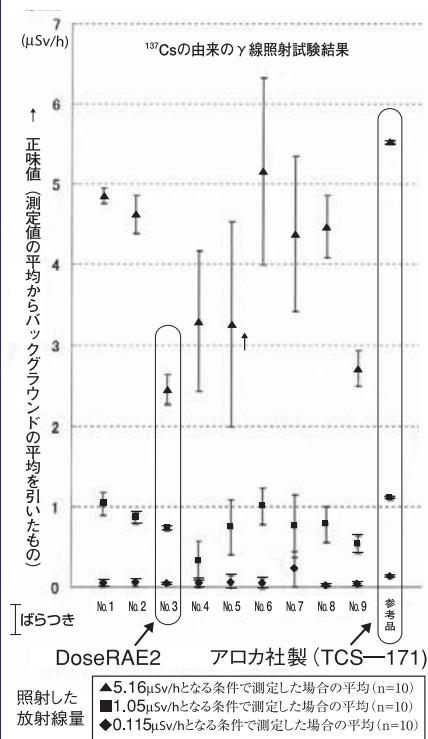
市内12施設80地点の放射能測定を行いました

TCS—151y 線用シンチレー  
ム $\mu$ Sv/h (アロカ(株))

が使用する施設の測定を行った。必要があり、ホットスポットの除染処置を行うことを強く求めました。答弁では「指摘があつた地域は市も8日測定し、0・256  $\mu\text{SV}/\text{h}$  を確認し除染した。しかし、年間被曝線量で1  $\text{mSV}/\text{h}$  以下になるとして他施設での測定を行う考えはない」というものでした（市議会ホームページインターネット記録映像で視聴可）。これは市の独自の計算方法によるもので、「市が一定の基準を示したものか」という

# 測定機種により測定結果に違い!?

実験は「3段階(0.115μSv/h、1.05μSv/h、5.16μSv/h)の放射線を照射し9機種の線量計でそれぞれ10回測定し各機種の平均値を出したもの、10回の測定値に9機種において20%以上のばらつきがある」と記載されています。



市民からは「他市では、どんどんやっているのになぜ八王子市はやらないのか」と批判の声があがりました。市は、こうした状況をふまえ10月12日の府内の震災対策本部会議を開き、11月から学校、保育園、児童遊園など市内368施設での測定を1回限り行うことを決定。測定機種は東京都から貸与されたDoseRAE2。この計器でこれまで行つて

9月 入は保守 持ち込、社とし されな 担増に( なる懸念 の根幹 「ある」 て新シス 回する

27日「新規保育現場に生まれることや、  
ながる制念があり、か大きく、  
して、子 デムについて  
ことを求め

め意見書  
システムの  
市場原理  
ことになり、  
保護者の  
制度が維  
度見直し  
福祉とし  
揺らぐ恐  
じども、子  
方針を

が撤育れてと負持福が導提案日までするまでと長をいでと書可

決  
されまし  
日本共産党  
も「公的四  
新システム  
あり子ども  
はぐくむ  
賛成討論  
意見書は自  
感見成で可  
能な説明。日  
本共産党が  
主張して主張

児市議団はこれ  
保育制度を解体  
ムは財界のねら  
もの健やかな成  
ことができない」  
張してきました。  
日本共産党市議  
員会が  
決されました。

きた12か所の測定は、保所に新たに貸与されたTカ社製のシンチレーターベメータ(TCS-172B)を使用し週1回継続して測

アロ  
ノサ  
ニを  
測定

する」と発表しました。

東京の放射能汚染は東部、  
西部の両地域から広がって  
おり、ホットスポットの確認と  
除染措置が求められます。

